

中部福祉保育日本語専門学校 介護職員初任者研修 学 則

1. 開講の目的・理念及び特色

介護職員としての職業倫理と態度を養うとともに、介護に関する基礎的な知識・技能・技術と社会福祉及び関連領域の基礎知識を習得させ、「介護職員初任者研修」の修了資格を付与し、福祉の現場で役立つ人材を養成することを目標として開講する。

2. 研修の名称 : 介護職員初任者研修 通信課程 (2月短期集中コース)

3. 実施場所 ・講義 : 学校法人 さわらび学園
中部福祉保育日本語専門学校
〒442-0811 豊川市馬場町上石畑 6 1 番地
TEL:0533-83-4000 FAX:0533-83-4002

・演習 : 学校法人 さわらび学園
中部福祉保育日本語専門学校
〒442-0811 豊川市馬場町上石畑 6 1 番地
TEL:0533-83-4000 FAX:0533-83-400

○ 教室・研修設備等の状況

教室名	主な研修設備等		面積 (㎡)	1名あたり 面積(20名)	使用する主な科目
	名称	台数等			
普通教室	机、椅子 テレビ、ビデオ機器	40セット 1台	74㎡	3.7㎡	研修全般で使用
介護実習室 (在宅介護実 習室部分13㎡ 含む)	ギャッジ・ベッド 和室用寝具 車椅子 ポータブルトイレ 歩行用杖 歩行器	13台 3組 15台 5個 10本 4器	110㎡	5.5㎡	9. ところとからだのしくみと生活支援技術 (6)～(12)整容・移動・移乗、食事、入浴、排泄、睡眠、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 (13)介護過程の基礎的理解 (14)総合生活支援技術演習
家政学実習室	調理兼作業台 調理器具	8台 8セット	100㎡	5.0㎡	9. (8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
入浴実習室	一般浴槽 特殊浴槽 シャワー リフト シャワーチェア ストレッチャー	1槽 2槽 5機 2機 10個 7台	99㎡	4.95㎡	9. (9) 入浴に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
図書情報室	パソコン 移動式プロジェクタ	26台 1台	68㎡	3.4㎡	随時使用可能 (自主学習時等)
就職相談室	テーブル、椅子	4名分	10㎡	2.5㎡ (4名)	随時使用可能 (就職活動時等)

4. 研修期間 : 令和 8 年 2 月 2 日から令和 8 年 2 月 25 日まで

科 目	研修時間
指定科目・通学 (講義・演習)	85.5
指定科目・通信 (レポート課題)	40.5
指定科目・まとめ	4
指定科目 (修了評価)	1
合 計	131

5. カリキュラム及び使用する教材

分類	科目・項目名	時間
指定科目・講義	1.職務の理解	6. 0
	2.介護における尊厳の保持	1. 5
	3.介護の基本	3. 0
	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携	1. 5
	5.介護におけるコミュニケーション技術	3. 0
	6.老化の理解	3. 0
	7.認知症の理解	3. 0
	8.障害の理解	1. 5
計		22. 5
指定科目・演習	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	
	(1)介護の基本的な考え方	2. 0
	(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	2. 0
	(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解	2. 0
	(4)生活と家事	3. 0
	(5)快適な居住環境整備と介護	3. 0
	(6)～(12)整容、移動・移乗、食事、入浴、排泄、睡眠、死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	39. 0
	(13)介護過程の基礎的理解	3. 0
	(14)総合生活支援技術演習	9. 0
計		63. 0
指定科目・通信 (レポート課題)	2.介護における尊厳の保持	7. 5
	3.介護の基本	3. 0
	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携	7. 5
	5.介護におけるコミュニケーション技術	3. 0
	6.老化の理解	3. 0
	7.認知症の理解	3. 0
	8.障害の理解	1. 5
	9.こころとからだのしくみと生活支援技術	12. 0
計		40. 5
指定科目・まとめ	10.振り返り	4. 0
	修了評価	1. 0
合計		131. 0
総計		131. 0

使用する教材 「介護職員初任者研修テキスト1」(中央法規出版)
「介護職員初任者研修テキスト2」(中央法規出版)
及び講師作成オリジナルレジュメ、学校備え付けの介護用教材器材等

6. 講師氏名、及び職名

講師氏名	現職
川村 志知	中部福祉保育日本語専門学校(専任教員)
中村 教子	中部福祉保育日本語専門学校(専任講師)
平田 とも子	中部福祉保育日本語専門学校(非常勤講師)
平田 節雄	中部福祉保育日本語専門学校(非常勤講師)
武田 康代	中部福祉保育日本語専門学校(非常勤講師)
山本 彩未	中部福祉保育日本語専門学校(非常勤講師)

7. 実習施設 : 実習は実施しない

8. 研修修了の認定方法

- (1) 原則として全日程に出席し、且つ修了評価試験に合格した者に「介護職員初任者研修」の修了証明書及び修了証明書(携帯用)を交付する。
- (2) 修了評価は、実技・演習担当講師による評価、及び筆記試験により行い、いずれも 70 点以上を合格とする。
不合格者については、可能な限り再試験を行う。
- (3) 修了証明書及び修了証明書(携帯用)の様式は別記のとおりとする。

9. 募集期間 : 令和 7 年 1 2 月 2 2 日から令和 8 年 1 月 2 6 日
10. 受講資格 : 中部福祉保育日本語専門学校の学生及び一般の受講希望者
11. 受講定員 2 0 名
12. 受講手続 受講希望者は、所定の申込用紙で事務局に申し込む
13. 授業料・実習費等受講者が負担すべき費用 : 52,000 円
14. 研修の出席、及び欠席者に対する補講の方法、補講費用等の取り扱い
 (1)原則として、すべての講義、演習に出席しなければならない。
 (2)講義、演習を欠席した場合には、同内容の補講を要するものとする。
 (原則として、欠席がある場合、終了することはできない。)
15. 研修の延期・中止等の不慮の事態における養成研修の継続及び苦情等に対する対応等
 (1)天災等又は学校の事情により研修の継続が困難な場合は、中止又は延期の処置をとる。
 (2)中止の場合は、学校の責任において教育機関を斡旋し研修の継続修了に最大限の努力をはらうものとする。
 (3)延期の場合は、開講時期を明確にして、早期に研修を再興する。
 (4)苦情受理のため研修事務局に窓口を設け対応にあたるものとし、責任者は研修事務局担当とする。
16. 個人情報の取り扱いについて
 受講生の個人情報については、紙媒体にあっては鍵付書庫、電子データにあってはパスワードにより厳重に管理する。また、使用にあたっては、受講者本人の承諾を得るとともに、承諾を得た範囲内でのみ使用することとする。
17. 研修修了者の取り扱い
 研修修了後、学校から「修了者名簿」を愛知県知事に提出し、永年管理される。
18. 受講生の本人確認について
 健康保険証、免許証等により確認する。
19. 本研修に係る担当者一覧

担当種別	担当部署	担当者	連絡先
課程編成責任者	教務	川村 志知	学校法人 さわらび学園 中部福祉保育日本語専門学校 〒442-0811 豊川市馬場町上石畑 6 1 番地 TEL:0533-83-4000 FAX:0533-83-4002
修了評価責任者	教務	川村 志知	
苦情担当窓口	教務	川村 志知	
問い合わせ窓口	教務	川村 志知	